

宝くじの助成金で整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、自主防災組織などが行う地域の防災活動や、町内会などが行うコミュニティ活動に必要な資機材、備品等の整備に対し助成を行っています。

申請方法…市総務課で取りまとめ、青森県を通じて、自治総合センターに申請します。

*申請すれば必ず助成を受けられるというものではありませんので、ご了承ください。

詳しくは、自治総合センターホームページ (<http://www.jichi-sogo.jp/lottery/comunity>) でご確認ください。

地域防災組織育成助成事業

助成額…30～200万円（全額助成で10万円刻み）

助成対象経費…災害から地域を守るために地域住民が自主的に結成した組織が行う防災活動に直接必要な設備の整備に要する経費（ただし、建築物、消耗品、中古品、車両、修繕費用などは対象外）

平成29年度実績…坂の上町内会自主防災会が助成を受け、災害時の防災活動で使う、災害避難用テント、移動かまど、保管庫、発電機、折り畳み式リヤカー、トランシーバーなどの資機材を整備しました。



整備した資機材の一例



8月5日、今回整備した資機材を活用したテント設営訓練および炊き出し訓練等を実施し、鳴海功会長ほか31名が参加しました。会長は「有事の際に地域を守るため、今回整備した資機材等を効果的に活用して、毎年防災訓練を行っていきたい」と話しました。

問…総務課 内線2116



坂の上町内会自主防災会の皆さん

一般コミュニティ助成事業

助成額…100～250万円（全額助成で10万円刻み）

助成対象経費…地域の自治意識を盛り上げることを目的に、地域が自主的に行うコミュニティ活動に直接必要な設備の整備に要する経費（建築物、消耗品、中古品、車両、修繕費用などは対象外）

平成29年度実績…中央地区住民協議会が助成を受け、テント一式（5張）、テーブル（20脚）、折り畳みチェア（60脚）、ポータブルPAシステム一式を整備しました。



沢部町内会が助成を受け、和机（40脚）、正座椅子（22脚）、テント一式（2張）、発電機（1台）を整備しました。

問…総務課 内線2111



五所川原第一高等学校 通信制課程



後期入学生・科目履修生募集

高校卒業資格を手に入れよう

- 今の学校になじめない・・・という方
- 体力的に毎日は無理・・・という方
- 一度辞めてしまった・・・という方
- 科目履修で進学学習をはじめたい・・・という方

通信制なら、どうでしょう？

☆ 就学支援金（高校無償化）も適用されます。詳しくは下記まで、お問合せください。

〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1
TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663

出願期間

★平成29年8月17日
～ 8月31日

出願書類の審査と面接結果で可否を
判定します。

☆進学学習として単位修得が必要な方は、随時受け付けます。

入学から卒業まで

